



テクノロジーを通して子どもに関わる全ての人をサポートする

BabyTech (ベビーテック) の**現在と未来**

ベビーテックという市場の**認知**

新規業界**参入検討**の**きっかけ**

BabyTech とは



BabyTech の 現在



BabyTech の 未来

株式会社パパスマイル 代表取締役 永田哲也

大手インターネットプロバイダ、出版社を経て独立。10年以上に渡って博物館に設置されるデジタルコンテンツのプロデュースと制作を手掛る。EdTechという言葉ができる以前から、教育向けICTエンタテインメントコンテンツに関わる専門家。

「鉄道博物館」「仙台市天文台」「信託博物館」など、日本各地に手掛けたコンテンツがある。

長女誕生を期に、株式会社パパスマイルを設立。日本での黎明前の2017年からベビーテック専門WebメディアBabytech.jpを開設。今年6月にはベビーテックアワードジャパン2019を開催し大きな反響を得る。「ベビーテック」という言葉の認知とともに、メディア出演、寄稿、講演の機会を多くいただいている。



BabyTech とは

Baby + Tech

Baby (赤ちゃん) と**Tech** (テクノロジー) を組み合わせた造語。

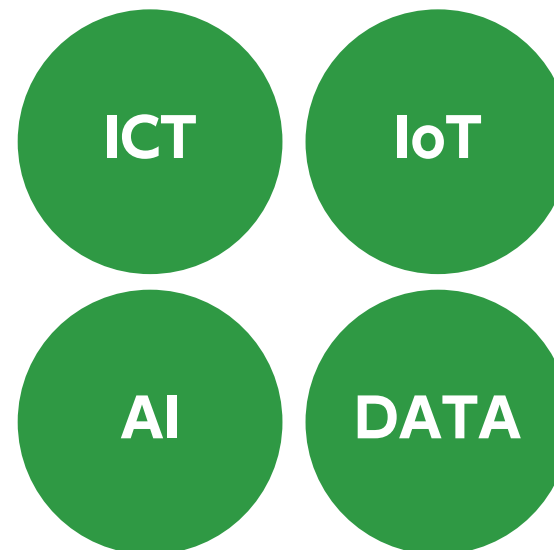
妊娠から出産、産後の母親、新生児から未就学（小学校入学前）の**子どもを主軸**として、**育児と保育に携わるすべての人を支えるITサービスと製品**の総称。

2016年にCES（コンシューマ・エレクトロニクス・ショー：世界最大級の民生用エレクトロニクス製品展示会）で新しいテクノロジーのジャンルとして紹介されました。

Baby + Tech

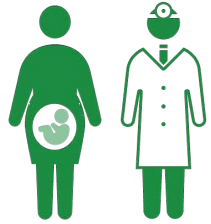


妊婦・新生児・乳幼児幼児に寄り添うすべての人たち



情報系先進技術

BabyTechとは



妊活・妊娠



新生児・乳児



幼児・園児



小学生



中学～高校生



大学生

HealthTech・FemTech・MedTech・FoodTech：生活をささえる医療、食事、栄養

FinTech・InsTech・RETech・HomeTech：子どもの成長と家族の生活のための金融活動、ライフステージに合わせた住まい・不動産

HRTech：子をもつ保護者人材の活用、産休・育休・時短勤務者とチームビルディング

EdTech：教育・学習・受験・資格

保育ICT：集団保育の業務効率化、安全確保

BabyTech

Kids
Tech

TeenTech

Life with Tech

ICT／IoTの活用で育児をより**安全安心**に。
任せられるところは**段階的に**テクノロジーに任せ、
手をかけたいところに力をいれられる育児に。

育児に**BabyTechをプラス**することは、子どもたちのよ
り**健やかな成長**に寄与します。

BabyTech のターゲットトピック

BabyTechのターゲットトピック

子どもの健康と安全



母体と胎児の健康と安全



赤ちゃんのこころ



育児生活の効率化



学びと遊び



- SIDS（乳幼児突然死症候群）対策

睡眠監視（カメラ式、マット式、センサー式など）

- バイタルの継続的記録

ウェアラブル体温計、電子お薬手帳など

- 食事と栄養

離乳食レシピ、栄養計算など

- アレルギー対策

アトピー記録、アレルギー警告など



- 妊活／不妊治療（男性不妊含む）

周期予測管理、精子セルフチェックなど

- 周産期医療

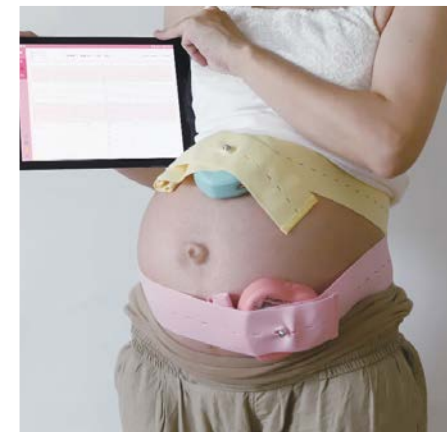
分娩監視装置、周産期遠隔情報共有、胎児心音計測など

- 授乳（母乳ケア）

さく乳機、授乳記録、マッサージなど

- 産後うつ対策

夜間対応傾向警告、カウンセリング、視覚療法など



- 感情推測

泣き声による感情診断、表情・体動の映像的解析など

- 環境ストレス計測

周辺環境と子どもの心拍・表情などの多要素同時記録

- 心の個性

ストレス傾向解析など



- 産休育休・時短労働者の活用

人事支援、業務支援、緊急時対応支援など

- 家事効率化

家族内情報共有・調整、家庭内タスク処理最適化、シッター派遣など

- 育児記録

お世話記録、電子母子手帳など

- ライフプランニング

教育資金計画、居住地選択など



- 保育現場での業務効率化、安全の確保

集団保育業務クラウド、午睡監視、日誌指導案作成支援、写真撮影

- 自発的な活動への導き

アダプティブラーニング支援、アクティブラーニング支援

- 知育玩具、学習機器

STEAM教育機器、スマートトイ、学習用デバイス
学習用コンテンツ

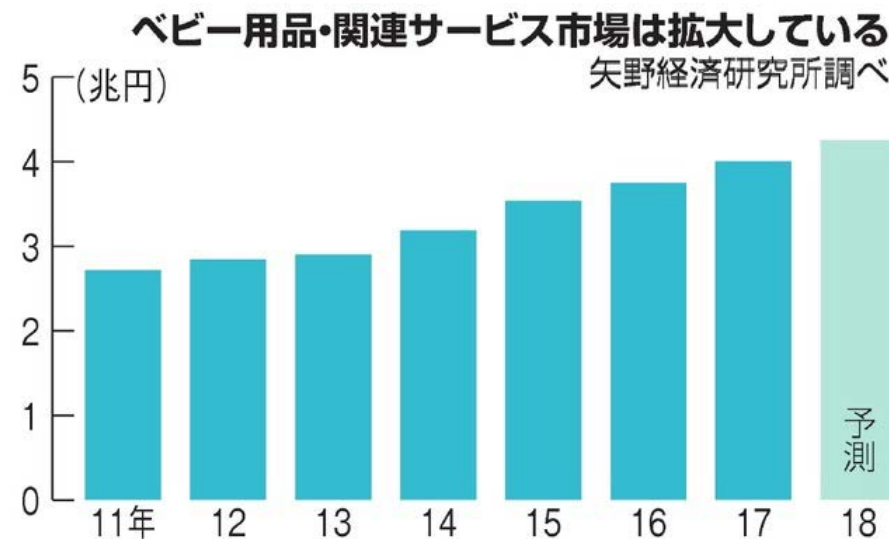
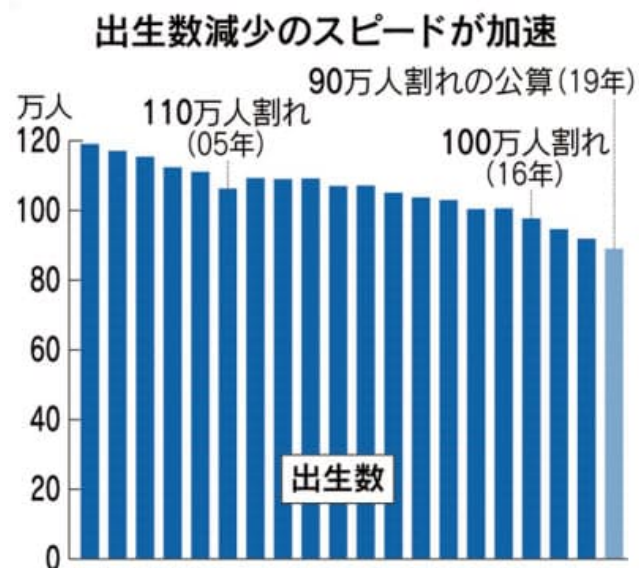


BabyTech の 現在

国内市場の動向

2019年度、出生数はついに90万人を割る目算に 厚生労働省人口動態統計（速報）

それでもベビー用品・サービス市場は右肩上がりを続けている



育児の現場、保育の現場では

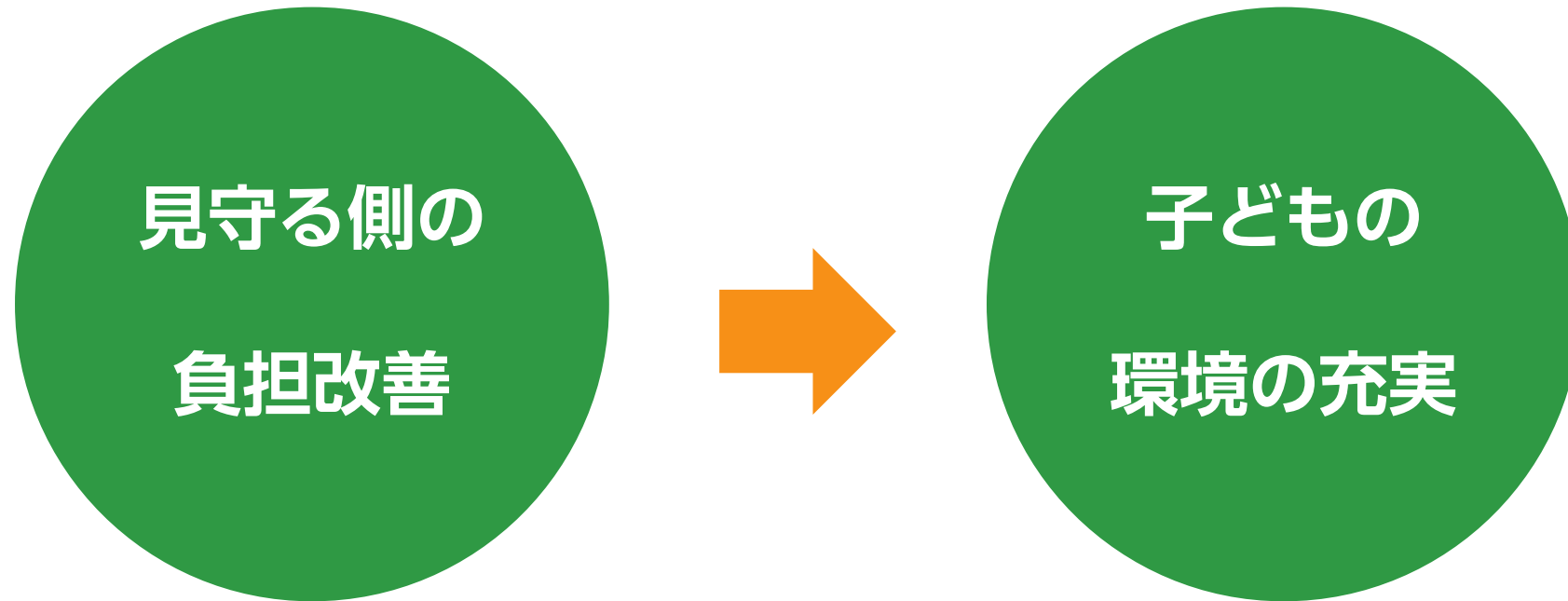
出生率と出生数を上げる対策は大前提でも…

絶対数が減少している子どもたちに対して、

安全安心な環境でより豊かに成長してもらう必要がある

少数だからこそ、より良い成長をしてほしいと願っている。

しかし、リソースが足りません。



手段として、ICT/IoTテクノロジーの育児への活用が不可欠

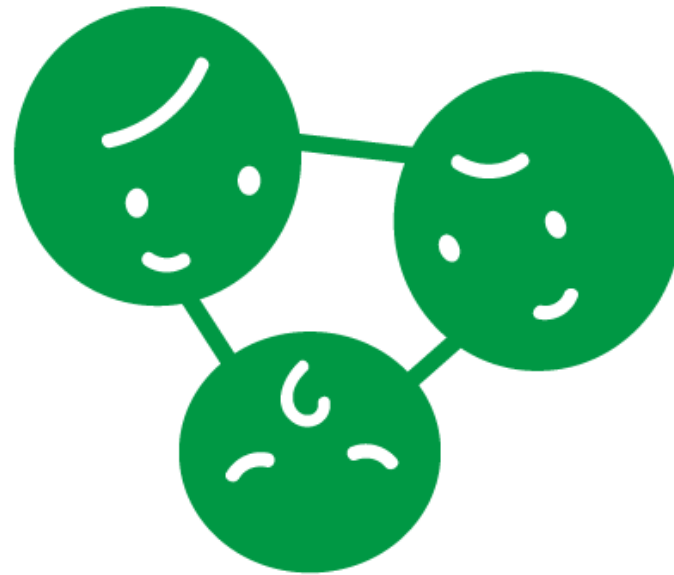
育児現場におけるテクノロジーによる課題解決、つまりベビーテックが積極的に取り組まれるようになったのは米国でも近年

日本でも、ようやく活用がはじまったところです

日本でのベビーテックシーンをいち早く皆さんにお伝えするため、そして、優れたベビーテック商品やサービスが日本にはたくさんあることをお伝えするために…

BabyTech Award Japan 2019

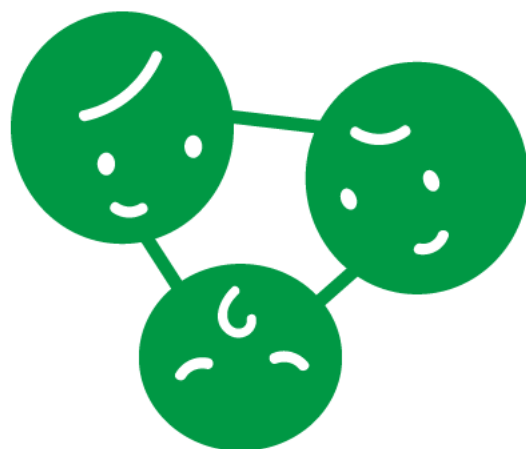
BabyTech Award Japan 2019



**BABY TECH
AWARD JAPAN
2019**

BabyTech Award Japan 2019





**BABY TECH
AWARD JAPAN
2019**

下記6部門で審査を行いました

- ① 授乳と食事
- ② 学びと遊び
- ③ 安全対策
- ④ 妊娠
- ⑤ 健康管理
- ⑥ 施設管理

25社30商品のなかから選ばれた
各部門の大賞を紹介します



さく乳器母乳アシスト 電動ProPersonal / ProPersonal+ Pigeon Switch (ピジョンスイッチ)

ピジョン株式会社



- あかちゃんこちリズムで自然なさく乳
- スマホアプリ連動で機能アップ
 - リズム+ 4パターン
 - スマホから操作
 - さく乳記録
 - 授乳記録
 - 保存母乳管理
 - 成長記録
 - 母乳育児情報提供



社会体験アプリ 「ごっこランド」

株式会社キッズスター



- 未就学～小学生が企業の仕事に初めて触れる場所
- 手のひらで遊べるデジタル版キッザニア
- 企業の特徴を活かしたお仕事体験ゲーム
 - 1つのアプリで様々な企業のお仕事体験
 - 実在企業の実際のワークフローを再現
 - 成功体験に導くゲームデザイン
 - ロイヤリティの高いユーザー獲得
 - 累計290万DL、月間AU45万



hugsafety (ハグセーフティ)

株式会社hugmo



- SIDS対策として午睡時の呼吸を監視
- 園業務クラウドhugmoと連動
- マット型センサーの上に25cmまでのマットレスが利用可能。コットベッドも使用可
- 子どもの体に接触する必要が無い
- 内蔵のエアセンサー8本が子どもの動きを詳細に検知
- ワイヤレス
- 姿勢記録はアプリから簡単に



IoT型胎児モニター「分娩監視装置iCTG」 周産期遠隔医療プラットフォーム 「Melody i (メロディ・アイ)」

メロディ・インターナショナル株式会社



- 世界で唯一のフルワイヤレス胎児モニタ
- 医療用と同精度の機能を2つのセンサーに集約
- 超小型、可搬性が高く重量もスマホ半分程度
- 利用者はスマホアプリで使用
- 医療従事者はタブレットでより細かいデータを確認
- 胎児の心音がスピーカーから聞こえる
- 遠隔医療プラットフォーム「メロディ・アイ」と連動
- 国内外で実証テスト済



パパッと育児@赤ちゃん手帳

株式会社ファーストアセント



- 育児の記録を簡単にでき、家族とも共有できる
- 子どもの生活と成長が見える化
- 50万人以上の育児データ
- 国立成育医療研究センターと共同研究
- 育児ビッグデータから、子どもの成長、発達、生活習慣の実態を明らかにする世界初の試み
- 泣き声をAIで分析 → 泣き声診断 正答率8割
- AIが空腹、排泄の予報通知
- 深夜帯のお世話状況で夜泣きアラート → 産後うつケア





ルクミーフォト

ユニファ株式会社

施設向け管理システム 部門 大賞



- 園での写真業務の負担をゼロにすることだけを考えて開発
- 保護者は園での我が子の姿をよく知りたい
- 保育者にとって写真業務は大変な作業
- ウェアラブルなバッジ型カメラが30秒おきに撮影
- 撮影作業をゼロに
- 取り込み作業をゼロに
- チェック仕分け作業をゼロに
- AIと人の目で写りを確認、良い写真だけを採用
- 保育に集中していても自動的に記録される

優秀賞の商品①



授乳室検索アプリ
ママパパマップ



FUNFAM



スマイルゼミ
幼児コース



ハクシノレシピ



ルクミー午睡チェック



ポピンズシステム

優秀賞の商品②



母子健康手帳アプリ



母子手帳アプリ
「母子モ」



ルクミー体温計



Withings Body+



こども施設業務サポートサービス
「CoDMON」



「CCS+Pro」を中心とした×保育ロボ
「VEVO」×「VEVOのセンサー」×
「れんらくノート」アプリの取り組み

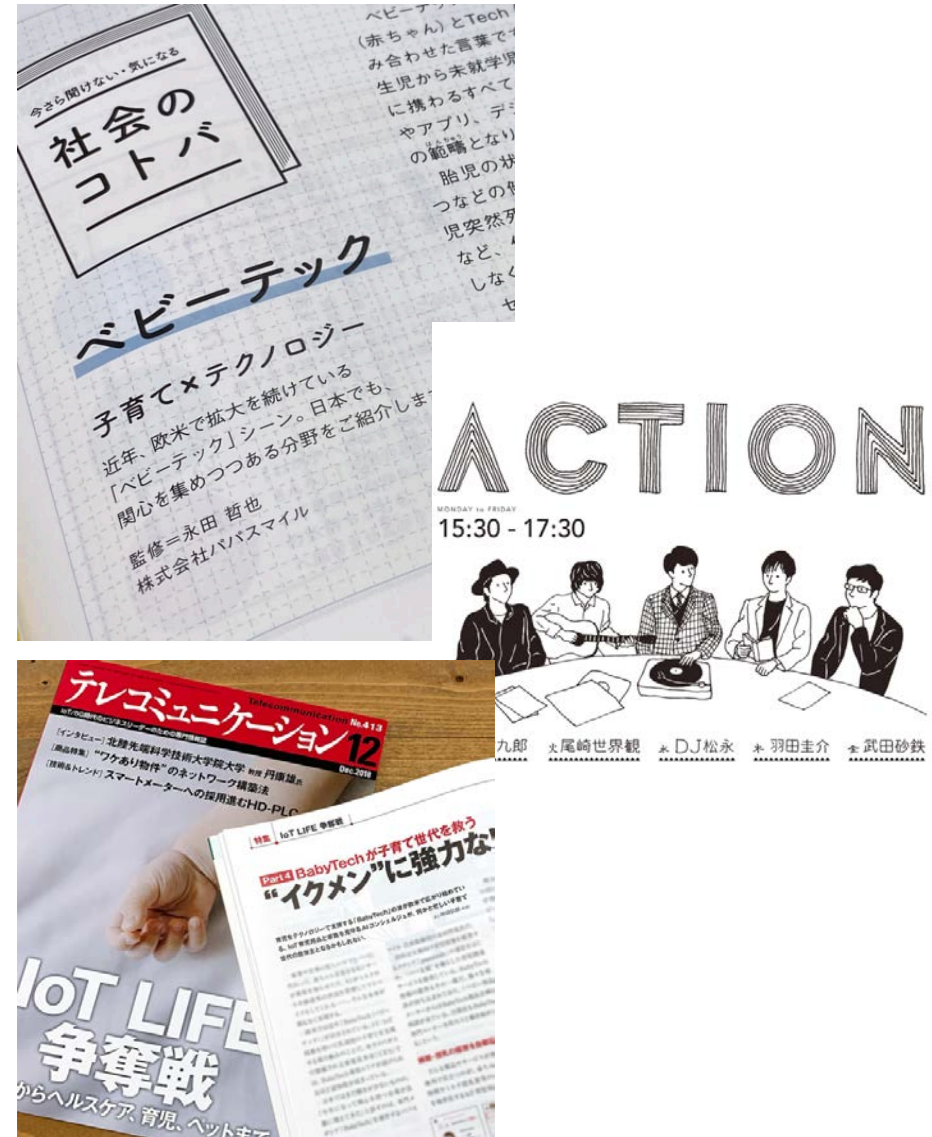
広がりはじめた”ベビーテック”

Rise of BabyTech in Japan

おかげさまで、「ベビーテック」という言葉が徐々に広がっています。

私たちは日本で唯一の専門メディアをもち、ベビーテックアワードジャパンを主催しているこのジャンルのオーソリティとして、公平な立場からベビーテックについて発信をさせていただいています。

これからもオーソリティとしてこの業界の発展に貢献してまいります



- 機械に頼ることへの抵抗感
- 子どものプライバシーは誰のもの？
- 機械学習から見える家庭の子育て事情。しかし…
- 民生用は高単価
- 業務用はスモールビジネスの乱立

BabyTech の未来

- ライフスタイルの進化で導入への抵抗感が希薄化
- テクノロジーの力で痛ましい保育事故の減少
- 今までわからなかった赤ちゃん一人ひとりの気持ちに寄り添ったよりよい育児が可能に
- エビデンスベースのファクトが育児の世界でもより重視されるように
- スモールビジネスの集約が進み大規模なデータ運用が可能に
- データ連携と統合的活用は促進されるが、データのみによる選別の禁止は厳格に

BabyTech

カテゴリー ▾ | BabyTechとは



hugmo、体温をわずか3秒で計測記録する保育施設向け「スマート検温サービス」発表

2019/10/15



子どもたちの可能性はここから広がる！「Go SOZO (ゴソクゾク) Tokyo 2019」イベントリポート

2019/10/11



【講演】10月18日10:30～「CEATEC 2019」にてベビーテックの講演を行います

2019/10/04



【講演】株式会社ユニファ様主催の講演会に登壇します

2019/10/04



ルクミーシリーズを展開のユニファ株式会社が35億円を調達

2019/09/27



【誌面監修】月刊赤ちゃんとママ 10月号にてベビーテックの解説が掲載

2019/09/25



サイト内検索

検索する

アーカイブ

2019年

- 10月 (4)
- 9月 (5)
- 8月 (3)
- 7月 (3)
- 6月 (7)
- 5月 (34)
- 4月 (2)
- 3月 (4)
- 2月 (3)
- 1月 (3)

2018年

- 12月 (1)
- 11月 (3)
- 10月 (1)
- 9月 (1)
- 8月 (2)
- 7月 (2)
- 6月 (3)
- 5月 (2)
- 4月 (4)
- 3月 (4)
- 2月 (3)
- 1月 (4)

2017年

- 12月 (4)

私たちができること

株式会社パスマイルについて

事業内容：メディア／総合研究所事業



メディアの規模を成長させていくことで付随する事業も拡大していく。活動の土台となる商材収集、情報収集の効率化を行っていく。メディアを自社で持っていることで、全ての取り組みが循環する形になる。

主な業務

- BabyTechサービス、商品の公正な評価、格付け
- 取材記事、リリースからの単発記事
- 海外事例（TechCrunchのベビーテック版）
- ママサイトにはびこる迷信打破「育児の科学」
- スマートニュース、Googleニュースへの配信
- 政策提言、テック部分のレベル底上げ、データ相互利用推進
- 企業マッチング
- セミナー／勉強会
- 市場調査
- ベビーテックスタートアップ成長性評価、投資家への接続



事業内容：既存育児情報サービスの拡大



「子ども可・完全禁煙・個室あり」の3条件を満たし、料理の評判も良いレストランを紹介、検索する「ベビーキューイジーヌ」、東京23区の幼稚園、保育園、小児科、小児歯科、緊急医療を検索する「パパスマツールズ」

主な業務

- ぐるなび、e-Parkとの連携による送客手数料徴収モデル移行（2019年11月リリース）
- レストラン評価機能のユーザー開放
- 深夜小児科医派遣との提携
- 病児保育派遣との提携
- レストラン、幼保、医科歯科データ保全
- 全国政令指定都市のカバー



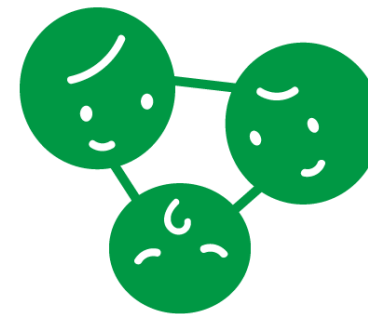
事業内容：ベビーテックアワードジャパン



年次開催。2021年度からBabyTech Summit Japanに規模を拡大。次に BabyTech Summit Asiaを狙う。 イベントとアワードの両面でブランドを高める。

主な業務

- 知財利用ライセンス管理
- 審査委員会の設置および運営
- 受賞商品広報
- 出品者目録製作販売
- イベント・カンファレンス主催
- 企業ブース出展募集
- アワード受賞マーク使用料、審査費の徴収



BABY TECH
AWARD JAPAN



事業内容：展示会出展・イベント企画運営

年間4回程度。ベビーテック啓蒙、商品紹介。スマートソサエティの中でのベビーテックの表現など市場とユースケースのPR。CES、CEATEC、保育博、ほかに出展。百貨店やショッピングモール等での未来の育児イベントでの展示も行う。

主な業務

- ベビーテック講演
- 協賛社、共同出展者の募集
- ひとつながりの体験を企画提案し、会員企業と展示制作
- ワークショップ、セミナーの開催
- 展示にかかるリーフレット等の発行

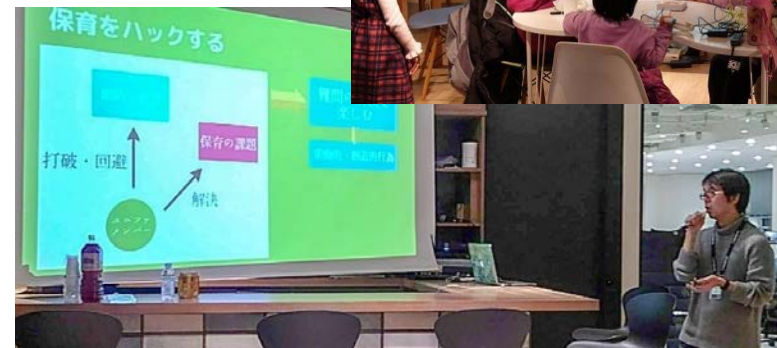


事業内容：セミナー／勉強会

育児+Techのセミナー、勉強会を毎月行う。

主な業務

- 教材を利用したSTEAM教育プログラム
- 「育児の科学」スクーリング
- IoTデバイス仕様制作、設計勉強会
- 子どものプライバシーとセキュリティの勉強会
- 海外最新事業報告会
- 子どものヘルスデータ等相互活用勉強会



事業内容：保育ICT導入支援・コンサルティング



保育ICT導入支援・コンサルティング

保育園等事業者が午睡見守りシステム、業務クラウド等の導入検討を行う際に使用していただく。

現状、提供者は多いが第三者的な評価軸を持った導入コンサルがおらず、その役割を担う。hugmo、CCS、CoDOMON、Unifa等ベビーテックアワードで優秀と認められた商材を主に扱う。

顧客毎の課題を抽出し、最適なソリューション提供者につなぐ。

保育業界は未だインターネット接続すら無い状態の事業者も多く、ネットからのアプローチも限定的である。全国12,000の保育施設が購読、81,000部発行の業界新聞「パステルIT新聞」との提携により、同新聞を導入支援事業の記事化、導入企業の声、広告掲載、顧客誘引ツールとして展開予定。



事業内容：育児情報記録とサブスクリプション



育児情報記録とデータに基づいた育児用品サブスクリプション

育児記録をかんたんにできるだけでなく、ゲーミフィケーション的な面白さをアプリ内通貨を盛り込むことで記録者のモチベーションを維持し、継続して詳細な育児データを取得していく。育児データをもとに、これまでぴったりとマッチしてこなかった商品レコメンドの高確度化と、多様な育児商品の選定ストレスをサブスクリプションの形で和らげ、子どもに合わせたトライアンドエラーを各家庭で大規模に行っていただくことにより、育児データと育児商品のマッチングエビデンスを高効率で積み上げていく。

- 全おむつブランドお試しキットとの連動
- 全ミルクブランドお試しキットとの連動
- 成長記録からのおむつサイズ移行、運動能力記録からパンツタイプ移行
- 育児用品レンタル（ベビーベッドやバウンサーなど）のレコメンド
- 育児用品レンタル レガシー企業のアグリゲーション
- 記念日撮影レコメンド（カメラマン派遣サービスと定形）
- パパスマツールズ医者検索、夜間小児科医派遣、病児保育派遣連動
- 保活計算機

★アプリ内通貨は毎年の成長記録写真集やベビーテック用品、サブスクリプションのクーポンとして利用
時短家電、初等教育、学資保険、子ども名義の貯蓄分野までカバー範囲を広げていく



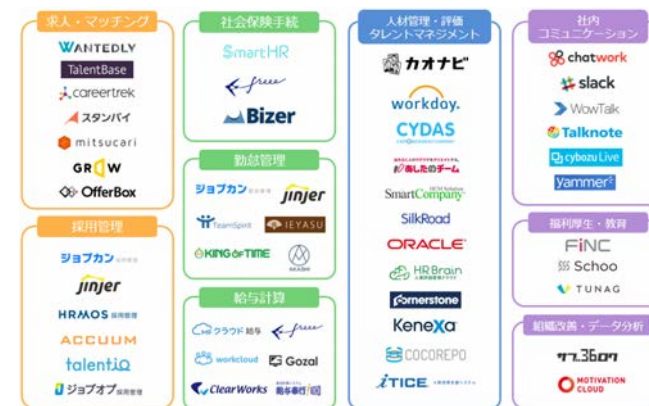
事業内容：HRテック連携育児支援サービス



企業の人材不足を管理効率化、人事戦略支援で支えるHR系サービスを導入する企業には、今後働き方改革と人材獲得のために育児支援を課題としていく企業も増えていく。企業が本音として育児中の従業員の登用、従事をウェルカムとしていくなら、HRサービスに育児支援アドオンが必要となる。

主な機能と業務

- 育児支援サービスの公正な評価と優れたサービスのアグリゲーション
- 時短勤務者のワークシェアリング管理
- 時短勤務者の生産性評価、人事評価の正当化支援
- 産休、育休取得者、希望者など、リソースの変動を考慮に入れたチームビルディング支援
- 子持ちワーカー専用人材サービスとの連携
- 生産性アップ報告書出力
- 企業内一時保育、シッター派遣、病児保育確保支援
- 保育園呼び出し対応～数日の休暇時の業務支援
- 育児と仕事の両立カウンセリング
- 子どもの企業見学支援



事業内容：育児支援施策コンサルティング



前出のHRテックアドオンと連携したサービス。大手コンサルティング企業と提携。企業における育児支援制度設計、運用のコンサルティングを行う。

主な機能と業務

- 育休をはじめとした現状の育児支援制度と運用実態の調査
- 経営陣、管理職、従業員へのヒアリング
- 問題を解決し、人材活用を促進する育児支援制度のご提案
- 育児に関する労使問題発生時のネット広報（SNS炎上等）対策支援
- ワークライフバランスの整った労働環境である企業としての情報発信支援 → メディアでの支援

私達はともにベビーテックをはじめとする
ICT/IoTの育児活用ムーブメントを支える
仲間を募集しております！

特に…PR、調査、コンサルタント急募！

詳しくは info@papasmile.jp まで